

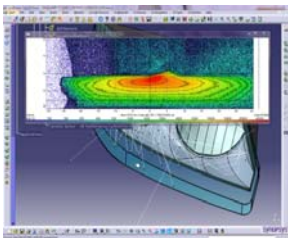
各位

2017年3月14日
 サイバネットシステム株式会社

自動車用照明設計ソフトウェア 「LucidShape CATIA CAA V5 Based」 販売開始のお知らせ

**自動車用照明設計のための光学解析機能をCATIA V5に統合！
 CATIA V5ユーザーによるヘッドランプ・テールランプ設計を強力に支援**

サイバネットシステム株式会社（本社：東京都、代表取締役 社長執行役員：田中 邦明、以下「サイバネット」）は、主要取引先であるSynopsys, Inc.（本社：米国カリフォルニア州、以下「シノプシス社」）が開発し、サイバネットが販売・サポートする自動車用照明設計ソフトウェア「LucidShape（ルーシド シェイプ）CATIA CAA V5 Based」の販売を2017年3月14日から開始することをお知らせいたします。

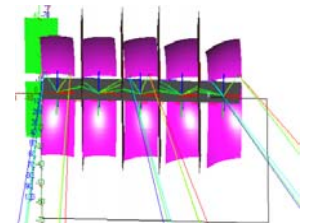


ヘッドランプの配光分布解析

LucidShapeはCATIA V5に完全に統合され、同環境内で利用することができるようになります。また、強力なLucidShape機能を活用して、パフォーマンス、スタイリング、ビジュアルブランディング、法規条件を満たす自動車照明器具をインタラクティブに、より早く、高精度に設計可能です。

LucidShapeとは

LucidShapeは、ヘッドランプ、テールランプをはじめとする自動車用照明器具の設計・解析を行うソフトウェアです。昨今、自動車のアイデンティティをも示すデイトタイム・ランニング・ランプや先進安全制御でもあるADB^{*1}に採用されるマトリックスランプやピクセルライト設計にも用いられます。特徴は“光の拡がりから形状を導く”ことが可能なアルゴリズム（FunGeo）を搭載していることです。光の性能を基準に設計を進めることで設計時間の短縮と性能向上が図れます。LucidShape は、設計期間の短縮と精度向上を実現し、夜間走行の安全性向上に大きく寄与します。



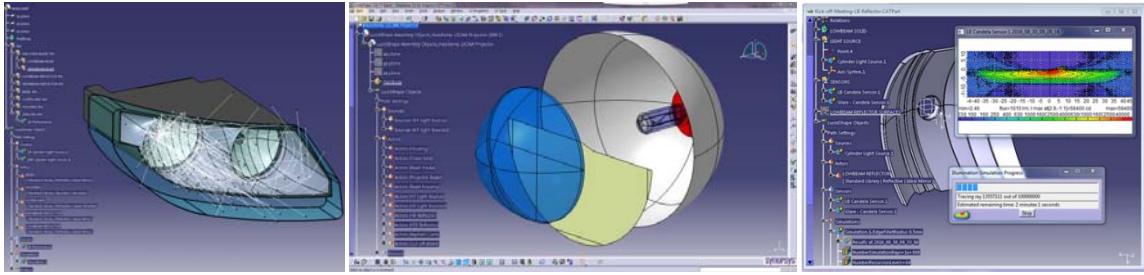
レーザーを使用した
 リフレクター設計

LucidShape CAA V5 Basedの特徴

最先端の自動車用ランプの光線追跡や、複雑な光学性能の事前把握が可能に

- **パート（部品）レベルのモデルも含め、CATIA V5上で素早く正確な光線追跡シミュレーションが可能**
 - 他の光学解析ソフトウェアと異なり、プロダクトレベル（完成品の状態）だけでなく、パートレベルモデル（各部品のモデル）においても素早く、正確な光線追跡が行えます。
- **デイトタイム・ランニング・ランプに多用されるライトパイプの設計、解析、最適化が可能**
 - ライトガイドデザイナー機能により、ライトパイプの構築、照度均一化を目標とした最適化が行えます。
- **自動車用照明設計に必要な、様々な光学解析が可能**
 - 配光分布、輝度分布や迷光解析だけでなく、鳥瞰図やドライバービューによる照度分布、視点の異なる複数の輝度カメラで観察した輝度解析、等照度曲線図表示の他、ランプの法適合性判定なども行えます。また、配光分布編集機能は、マトリックスビーム、ピクセルライトなどのADB、ADAS技術を検討する方の業務を支援します。

お知らせ



LucidShape CAA V5 Based の光学シミュレーション

[開発元] シノプシス社 Optical Solution Group Vice President 兼 General Manager George Bayz氏のコメント

「CATIAユーザーは従来の作業工程の中にLucidShape CAA V5 Basedをスムーズに取り入れることができます。設計者はCATIA上で照明光学部品を設計し、性能条件と法規条件を迅速に検証できるため、コストパフォーマンスと市場投入スピードをより高めることが可能です。また、LucidShape CAA V5 Basedの機能を利用すれば、詳細な照明解析を行え、性能の予測精度も向上します。本製品が皆様の設計支援、高い品質の製品製造に貢献できると信じています。」

LucidShape 詳細については、下記Webサイトをご覧ください。
<http://www.cybernet.co.jp/lucidshape/>

注釈

※1：ADB (Adaptive Driving Beam：配光可変型ヘッドランプ)：車載カメラなどのセンサーで前方車両を認識してヘッドランプの配光を自動で制御する機能。ハイビームを自動で切り替える。対向車だけ光を照射しないなどがある。これにより、対向車や前走車に眩しさを与えることなく運転者は前方視界を得ることができるシステムです。

シノプシス社について

Synopsys, Inc. (Nasdaq上場コード:SNPS) は、我々が日々使用しているエレクトロニクス機器やソフトウェア製品を開発する先進企業のパートナーとして、半導体設計からソフトウェア開発に至る領域 (Silicon to Software) をカバーするソリューションを提供しています。電子設計自動化 (EDA) ソリューションならびに半導体設計資産 (IP) のグローバル・リーディング・カンパニーとして長年にわたる実績を持ち、ソフトウェア品質/セキュリティ・ソリューションの分野でも業界をリードしており、世界第15位のソフトウェア・カンパニーとなっています。シノプシスは、最先端の半導体を開発しているSoC (system-on-chip) 設計者、最高レベルの品質とセキュリティが要求されるアプリケーション・ソフトウェアの開発者に、高品質で信頼性の高い革新的製品の開発に欠かせないソリューションを提供しています。

シノプシス社に関する詳しい情報については、下記Webサイトをご覧ください。

<http://www.synopsys.com/japan>

サイバネットについて

サイバネットシステム株式会社は、科学技術計算分野、特にCAE (※) 関連の多岐にわたる先端的なソフトウェアソリューションサービスを展開しており、電気機器、輸送用機器、機械、精密機器、医療、教育・研究機関など様々な業種及び適用分野におけるソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティング等を提供しております。具体的には、構造解析、射出成形解析、音響解析、機構解析、制御系解析、通信システム解析、信号処理、光学設計、照明解析、電子回路設計、汎用可視化処理、医用画像処理など多様かつ世界的レベルのソフトウェアを取扱い、様々な顧客ニーズに対応しております。

また、企業が所有するPC/スマートデバイス管理の効率化を実現するIT資産管理ツールをはじめ、個人情報や機密情報などの漏洩・不正アクセスを防止し、企業のセキュリティレベルを向上させるITソリューションをパッケージやサイバネットクラウドで提供しております。

サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、下記Webサイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/>

※CAE (Computer Aided Engineering) とは、「ものづくり」における研究・開発時に、従来行われていた試作品によるテストや実験をコンピュータ上の試作品でシミュレーションし分析する技術です。試作や実験の回数を劇的に減らすと共に、様々な問題をもれなく多方面に亘って予想・解決し、試作実験による廃材を激減させる環境に配慮した「ものづくり」の実現に貢献しております。

本件に関するお問い合わせ サイバネットシステム株式会社

● 内容について

オプティカル事業部 マーケティング統括室
担当/黒木
TEL : 03-5297-3703
E-MAIL : optsales@cybernet.co.jp

● 報道の方は

営業推進部/平澤
TEL : 03-5297-3094
E-MAIL : prdreq@cybernet.co.jp

● 投資家の方は

経営企画・IR室/飯田
TEL : 03-5297-3066
E-MAIL : irquery@cybernet.co.jp

サイバネットシステム株式会社 〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3 <http://www.cybernet.jp/>

※記載されている会社名および製品名は、各社の商標および登録商標です。

2017-01